

平成 28 年度 社会福祉法人祥水園 特養部門事業計画

特別養護老人ホーム 水杜（ユニット型個室）

介護理念

- 一、私たちは、地域の共生に寄与し、誰もが立ち寄れる施設づくりを目指します
- 一、私たちは、最新の介護技術と心の技術を磨き、高い人間性と質の高いサービスの構築を目指します
- 一、私たちは、オリジナルのユニットケアを発信し、施設の在り方を示します
- 一、私たちは、ご利用者が楽しみや生きがいを持ち生活出来る空間を創造します
- 一、私たちは、ご利用者の夢を諦めさせないことを誇りとし、自己研鑽に努めます

【活動方針】

今年度、祥水園はユニット型特養の実質的に新規指定を受け、ユニット型個室運営のスタートを迎える。地域包括ケアシステムの構築を国として推進されているが、社会福祉法人が地域の中にどれだけ溶け込み、馴染むことができるかが大きな課題となっている。新たな地に移ったことで、今までよりも地域との距離が近くなった。これから地域住民やご家族といかに協働し共生していけるかが我々の課題である。これに対する幅広い取り組みを実践するために、私たちも幅広いアイデアを出し合っていくことが重要だと考える。

また、健全運営のためにコストの意識も再度考えるべき課題である。新しい設備を活用する反面で一人一人がコスト意識を持ち、あらゆる無駄に視点（お金、時間、人、物等）を向けて取り組んでいく。祥水園が追い求めていくものは、すべてオリジナリティが必要である。そのオリジナリティが地域のニーズとマッチし、住みたいと思える場所、地域にしていくことこそが我々の使命と捉え、邁進していくことを決意する。

<介護部門>

品質目標

1. ユニットケアの推進
2. 24時間シートを活用
3. システムの構築と継続的業務改善

【達成度】

1. ユニットでの業務の動き方に慣れ、ユニットケアリーダー研修の参加者を中心にユニットケアの実践を行う。また、ユニットケア推進センターの進める介護ではなく、祥水園オリジナルのユニットケアの形を形成する。
2. 作成された24時間シートを基に統一したケアの提供を行う。また、ケアプランともリンクさせ、特養全体のシステムとして構築を行う。
3. 新祥水園に移転し、新しくシステムの構築を行う。また、継続的改善システムを構築していくためにマルチ報告書や会議、内部研修等の運営をする。

【不達成時の是正処置】

1. 3か月に1度ユニットリーダーを中心にユニットケアについての研修を実施する。また、その中で業務改善や介護のコンセプトを決定していく。
2. ケアプラン担当者会議時に24時間シートの見直しを行い、ケアプランに落とし込む。また、ユニット会議を実施する際に生活習慣の見直しが必要な場合、24時間シートの見直しを行う協議事項を備え、適切な運用を行う。
3. 全体会議にてマネジメントシステムの変更について検討を行い、システムの構築を行う。また、システムについてマニュアルを作成し、継続的改善を行う。

特別養護老人ホーム 水がたり（従来型多床室）

介護理念

- 一．私たちは、ご利用者の生活を第一に考え、最適なチームを作ります
- 一．私たちは、施設の概念を超え、地域住民として活躍できる場を作ります
- 一．私たちは、常に先駆的な介護を目指し、介護の楽しさを伝えます
- 一．私たちは、今ある現状に満足せず、幅広い視野で改善を継続します
- 一．私たちは、尊厳を守ることを使命とし、自己研鑽に努めます

【活動方針】

水がたりは、従来の多床室で培ったケアを引き継いで、定員 50 名の多床室でスタートする。新設特養でも多床室のニーズは高く、希望が多くあった。多床室の良さは、経済的負担が少なく、介護保険費用が高騰していく中で多床室にこだわって運営していくことで、地域のセーフティネットとして貢献することができる。

新体制になり、新たなシステムの構築が必要となる。まずは、ご利用者のより良い生活の為に、受け身の姿勢ではなく、職員間や他職種、他部門との連携を図り、最新のツールを活用し、施設の全体的な会議の設定することで職員が自主的に考え全員参加型の運用を行っていく。また、現場の動き方として、国が推進しているユニットケアの動き方を基にした新たなケアシステムの構築を目指す。職員の資質の向上のために事例検討会や内外研修の開催・参加、教育訓練を行い、報告・連絡・相談のシステムを活用した円滑な情報交換ができるように努めていくことで、システムの構築を目指す。

また、地域ケアシステムの中での特養の役割として、ご家族、地域の皆様や他の福祉施設、行政機関等とも協働し、社会的ニーズの発見や解決にも取り組んでいきたいと考えております。地域への専門的な知識・技術の発信は勿論、ご家族や地域の皆様が気軽に立ち寄れるような「集いの場」となるような施設を目指していく。

<介護部門>

品質目標

1. 24時間シートの活用
2. システムの構築と継続的業務改善
3. 人材育成のシステム構築

【達成度】

1. 作成された24時間シートを基に統一したケアの提供を行う。また、ケアプランともリンクさせ、特養全体のシステムとして構築を目指していく
2. 新祥水園に移転し、新しくシステムの構築を行う。また、継続的改善システムを構築していくためにマルチ報告書や会議、内部研修等の運営をする
3. 人材育成のために力量認定システムや教育訓練システムを構築し、OJTをうまく活用し人材育成を行う。人材育成を計画的、継続的に行えるようなシステムを構築する

【不達成時の是正処置】

1. ケアプラン担当者会議時に24時間シートの見直しを行い、ケアプランに落とし込む
また、ユニット会議を実施する際に生活習慣の見直しが必要な場合、24時間シートの見直しを行う
協議事項を儲け、適切な運用を行う
2. 全体会議にてマネジメントシステムの変更について検討を行い、システムの構築を行う
また、システムについてマニュアルを作成し、継続的改善を行う
3. 力量認定の見直しを行い、新人職員・エルダーの教育訓練の記録様式を作成する
新人教育・能力開発のマニュアルを作成し運用していく

【結果報告】

1.
 - ・ご利用者の状態を観察し、日々の申し送り、ユニット会議で報告することができた。
 - ・チームとしてではなく、個々で仕事を行うことがあり、統一したケアが出来なかった部分があった。
2.
 - ・新しいシステムがマルチ報告書や会議であげられ、改善につながった。
 - ・業務の都合で内部研修の参加率が低かった。
3.
 - ・力量認定システム、教育訓練システムを構築できたが、OJTをうまく活用できなかった。
 - ・人材育成する者が、OJTを理解できていなかった。

<相談員部門目標>

3F 水杜

品質目標

1. 新ユニットケアの構築

【達成度】

1. ユニットケアの構築にあたり、ユニットケア推進委員会の立ち上げ、24時間シートとユニットとしての機能を確立させる

【是正処置】

1. 毎月の委員会で見直しをしていく

2F 水がたり

品質目標

1. プライベート空間の提供

2. 祥水園ご利用者や地域との交流

【達成度】

1. 24時間シートを用いたアセスメントを推進し、定着させることでご利用者の個別性を高めていく
2. 上半期で継続的なイベントを企画し、下半期で実施する

【是正処置】

1. アセスメント方法の見直しと業務改善
2. 企画内容を見直して、参加率を上げるためにアンケートを実施し、次のイベントに反映させる

【結果報告】

1.
 - ・24時間シートを作成し、ケアプランの見直しを行った。状態変化があったご利用者は、再アセスメントを実施した。特に、個別機能訓練を強化した事で、筋力の向上に繋がった。
 - ・活動性が高くなった事で、園内を自由に移動し、自分の居心地の良い空間を見つけられた方もいるが、個々の個別性が十分に高められる所までは至らなかった。
2.
 - ・誕生会等を毎月計画し実施、水がたり全体では、長寿式の作品作り、外出支援で、回転すしツアーを実施。個人としては、胃瘻の方の淡路島旅行、お墓参り等希望をお聞きし企画、実施。
 - ・地域との交流は、例年通りの交流は実施したが、新たに地域交流の機会を作れなかった。

＜事務部門目標＞

品質目標

1. 月次決算における各種会議での迅速・的確・簡潔な改善提案

【達成度】

- ・ 月次決算をタイムリーに行い、予算執行状況をマネジメントに報告する
- ・ 会計能力の向上（会計担当者は社会福社会計簿記中級以上の受験、取得）

【是正処置】

- ・ 予定通り執行されない場合は、対応策を立て、期間を定めて調整する

2. 接遇の改善

【達成度】

- ・ 接遇マニュアルの作成
- ・ 習熟度の判定、確認のマニュアル化
- ・ 定期的に接遇テストを実施し、習熟度を判定、報告する
- ・ 園内接遇研修の受講必須

【是正処置】

- ・ 事務員会議にて全事務員の習熟度を確認し、問題のある対応を検討、接遇マナーを共有化する

3. 新人教育システムの構築

【達成度】

- ・ 研修(引継)マニュアルの作成
- ・ 習熟度の判定、確認のマニュアル化

【是正処置】

- ・ 事務員会議にてマニュアルの見直し、研修方法の改善を検討する

<医務室部門(看護師)目標>

品質目標

1. 誤嚥性肺炎の予防に努め、入院を防ぐ

【達成度】

- ・ 毎月誤嚥性肺炎による入院の方の考察、誤嚥性肺炎による入院が出たら、すぐにセーフティ委員会を開催し、対策を検討する
- ・ 誤嚥による入院の方が昨年より少ない

【是正処置】

- ・ 医務室会議にて誤嚥性肺炎の入院の方の考察、口腔ケアが適切に行われていたかモニタリングする

2. 機能訓練の実施

【達成度】

- ・ 3ヶ月毎に個別機能計画書を再評価し、実施状況の確認を行う、

【是正処置】

- ・ 医務室会議にて機能訓練がなぜ出来なかったかモニタリングする

3. 新施設での業務の流れ、しくみを見直し他職種との連携を密にする

【達成度】

- ・ 医務室会議、朝の申し送り時に確認、検討する

【是正処置】

- ・ 医務室会議・全体会議にて情報を共有、問題点の洗い出し、
チェック表・マニュアルの見直しを行う

<医務室部門(歯科衛生士)目標>

品質目標

1. 介護職員が、施設入所者全員に対して、安全かつ適切な口腔ケアが出来る様に指導する

2. 他職種との連携で、口腔の健康を維持出来る様にする

【達成度】

1. 介護職員に、入所者の口腔内の状態やリスクに応じた注意文を作成し
月1回以上職員に指導が出来る
2. 看護師・介護職と情報交換し、利用者の健康状態の把握が出来る

【不達成時の是正処置】

1. 事前に行事などの予定を確認し、時間帯などを考慮して計画を立て実施する
2. 利用者の体調・入院の加減で、月4回のケアが出来ない場合は、
1日2回(昼・夕)口腔ケアを行う

〈栄養管理部門（栄養士）目標〉

3F 水杜

品質目標

1. ユニット調理実施方法の確立
2. 新施設に合わせた栄養ケアマネジメントのシステム再構築と実施

【達成度】

1. 介護職と連携して上半期で方法を確立し、下半期で実施。衛生指導を行う
2. 栄養ケアマネジメントの評価システムを再構築し、ご利用者へ適切な栄養ケアを行う

【不達成時の是正処置】

1. ユニット会議にて協議し、継続的改善を行う
2. カンファレンスを行い、多職種で適切なケアを検討する

2F 水がたり

品質目標

1. 新施設に合わせた栄養ケアマネジメントのシステム再構築と実施

【達成度】

- ・ 栄養ケアマネジメントの評価システムを再構築し、ご利用者へ適切な栄養ケアを行う

【不達成時の是正処置】

- ・ カンファレンスを行い、多職種で適切なケアを検討する

法人行事

- 4月 竣工式
- 6月 防災訓練
- 7月 笹祈願
- 8月 夏祭り 盆供養
- 9月 彼岸法要
- 11月 認知症フォーラム 防災訓練
- 12月 紅白歌合戦
- 1月 新年会お祈り会 書初め会
- 2月 節分祭
- 3月 彼岸法要

特養年間行事

- 4月 お花見
- 9月 長寿式
- 10月 運動会
- 11月 芋ほり・柿狩り
- 12月 忘年会 餅つき大会
- 2月 新年会

特養月間行事

- ・ お祈り会 月1回
- ・ 感謝祭 月1回
- ・ 散髪 必要時
- ・ 誕生会 各ユニットで毎月開催
- ・ 池上商店移動販売（食品） 月2回
- ・ ポプレ移動販売（衣類） 必要時連絡
- ・ 喫茶 随時